

# 「第1回ASEAN-Japan Workshop」を開催・日本代表メンバーとして参画

5月21日(月)から3日間、三田共用会議所(東京都港区三田)において  
日本・ASEAN統合基金(JAIF)の支援を得て  
「ASEAN-日本次世代放送システムワークショップ」を開催しました。

正式会議名：1ST ASEAN-Japan Workshop  
on Next Generation Broadcasting Systems

参加国：ASEANから9か国(シンガポールが欠席)  
日本からは、総務省とIPTVフォーラムが参加

ASEAN 9カ国のプレゼンから、放送とインターネットサービスの現状と通信インフラの整備状況、デジタル化の進展の度合いをまとめたほか、IBB(Integrated Broadcast Broadband)システムの理解促進、新しい放送サービスの推進を目指してASEAN各国と活発な議論を行ない、下記をまとめた。

なお、第2回目を2019年第1四半期中にマレーシアで開催予定



ワークショップ 会議全景



総務省 奈良審議官から  
開会挨拶



村井理事長から  
ビデオメッセージ



カンボジア代表の  
Has Sam Athさんから挨拶



別室において  
ハイブリッドキャストの実機を展示

## Wrap up of the 1st WS

- ➔ We should not aim for mere digitization of broadcasting, but aim for beneficial digitalization to enhance our services.
- ➔ Toward the 2nd workshop, we will continue to share information and collaborate to resolve these issues.
- ➔ *How do we make use of this environment?*
- ➔ *How do we enhance our businesses with this technology?*
- ➔ *What is the most effective application?*

第1回ワークショップのまとめ



日本代表メンバーは4名(右から)  
・釣巻さん(NTTデータ経営研) 司会を兼務  
・加藤さん(NHK-MT)  
・廣野さん(フジテレビ)  
・清重さん(総務省コンテンツ課)



レセプション会場においてWorkshop参加メンバーでフォトセッション